

東洋ガラス株式会社



資源循環社会に貢献するガラスびん

当社は、1888年創業以来、高品質なガラス製品を生産し、国内シェア約30%を占めるガラスびんメーカーです。脱炭素、持続可能な資源利用、自然共生する社会の実現を使命と考え、環境負荷の低減に努めています。

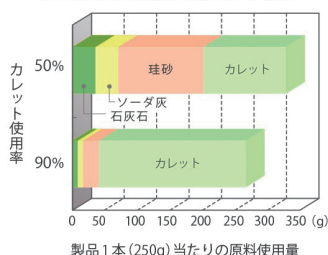
特に、ガラスびんの「3R」に関して積極的に推進しています。リデュース(抑制)では、強度とのバランスを最適化しながらガラスびんの軽量化で原燃料を削減しています。リユース(再使用)では、全国にリユースシステムがあるビールびんや一升びん等のリターナブルびんを生産しています。リターナブルびんは、回収・洗浄を繰り返し再使用することで新びん生産が不要となり、原燃料、CO₂排出量、廃棄物削減に寄与しています。



そして、他素材と異なり特徴的なのはリサイクルです。ガラスびんは、回収したガラスびんの再生原料カレットを、再びガラス

びん生産に活用する水平リサイクルが可能な素材です。この特性は、永続的に資源を国内循環で使い続けられ、廃棄物削減とともに、新たな原料の採掘削減にも貢献します。当社は

カレット使用率の原料使用量への影響



カレット利用率約75%を誇り、カレットを多く利用することで、原料分解時のCO₂排出量削減にも貢献しています。

今後も当社は地域社会の皆様と連携しながら、環境に優しい製品づくりと持続可能な資源活用を推進し、未来につながる社会の実現を目指してまいります。

東洋ガラス株式会社(滋賀工場)



住所:【本社】東京都品川区東五反田2-18-1 大崎フォレストビルディング 【滋賀工場】滋賀県湖南市小砂町3
TEL:滋賀工場:0748-75-2162 FAX:滋賀工場:0748-75-1008 HP:<https://toyo-glass.co.jp/>
創業:明治21年(1888年)4月 設立:昭和17年(1942年)11月 資本金:9億6000万円
業種:1.各種硝子製品の製造販売 2.各種硝子製品の製造に関連する諸機械器具の設置工事の施工
3.不動産賃貸 4.前各号に付帯関連する事業

洋の東西を問わず、古くからガラスびんは人々の暮らしを支えてきました。ガラスびんは、天然素材由来の長い歴史に裏付けられた安全性と共に、その素材特性から3Rすべてに対応する環境適性の高い容器です。単一素材のガラスびんはリサイクルが容易で、海外にリサイクルを依存することなく、国内で回収・再資源化システムが確立されています。100年前のガラスびんが今に活かされ、今のガラスびんも100年先に活かされる。ガラスびんには、過去から未来へバトンを繋げる想いが込められています。

環境対策推進室